

市長定例記者会見次第

令和8年4月27日（月）
午前10時30分～

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

(1) 【いじめ不登校対策事業】

『ふっかちゃんふれあいキャンプ（FFC）』を実施

1

(2) 【県内自治体で初の取り組み！】

市内公立小・中学校でラーケーション制度（通称：ふっかデー）を開始します

2

次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：令和8年5月27日（水）午前10時30分～11時30分

いじめ不登校対策事業

『ふっかちゃんふれあいキャンプ (FFC) 』を実施

■概要

学校に行きにくいと感じている児童・生徒を対象に、同じ不安を抱えた仲間との交流活動を行います。児童・生徒が達成感や満足感を得る中で本来持っているエネルギーを充足させます。社会性・協調性などを育み、人や社会とつながっていくきっかけとなることを目指します。

■実施日時

- ・ 5月23日（土）午前10時～午後5時

■実施場所

- ・ 花園公民館
（深谷市小前田2345-1）

■実施内容

- ・ 心をほぐすレク
- ・ ピザ作り体験
- ・ デザート作り体験
- ・ リラックスタイム（体育館での軽スポーツやeゲーム大会など児童・生徒はそれぞれに応じた過ごし方をする）

※児童・生徒は自分の意志で参加したい活動を選択できます



■参加人数

- ・ 約20名（現在募集中）

■期待する効果

- ・ 自己肯定感の向上
（日常とは異なる経験を通して、自信を持てるきっかけとなるようにする）
- ・ 人とのつながりの再構築
（学校とは異なる人間関係の中で、『認め合える』経験をする）
- ・ 社会性の育成
（集団行動や助け合いの体験を通して社会的スキルを育む）

■問い合わせ先

深谷市教育委員会教育部 学校教育課 ☎048 - 572 - 9578

県内自治体で初の取り組み！

市内公立小・中学校でラーケーション制度 (通称：ふっかデー) を開始します

■概要

深谷市では、児童・生徒が校外での体験・探究活動などを企画し、平日に保護者と一緒に活動する機会を確保できるようにすることを目的に、ラーケーション制度を開始します。

ラーケーション制度の開始により、実体験を通じた学びが得られるほか、児童・生徒が家族と一緒にさまざまな体験をすることで、豊かな人間性と広い視野が育まれます。

※ラーケーション制度とは

学習を意味する『ラーニング』と休暇を意味する『バケーション』を組み合わせた造語。児童・生徒が保護者と一緒に、平日に校外で体験活動や探究活動を行うことができる制度

■制度開始日

- ・ 6月1日（月）※各学期1日、令和9年2月末までに最大3日間取得可能、制度利用日は欠席扱いにならない。

■対象となる活動例

- ・ 県内外の歴史や文化に触れる
- ・ 博物館などの文化施設から学ぶ
- ・ 工場を見学し、ものづくりの工程を学んだり、そこに携わる人の思いに触れたりする

※児童・生徒が自身の興味・関心を踏まえ、保護者と一緒に何をするか企画し、体験・探究する。また、共働きの家庭など、休みが合わない児童・生徒と保護者が一緒に過ごす時間が確保できる

■期待する効果

- ・ 学びの機会の確保
(学校外での体験、体験・探究活動の促進)
- ・ 教育資源の活用
(地域の各種施設、地域社会の産業活性化)
- ・ 保護者の働き方改革
(家族の時間の確保、保護者の休暇取得の促進)

■問い合わせ先

深谷市教育委員会教育部 学校教育課 ☎048 - 572 - 9578